

下野市環境基本計画 令和元年度 実績報告

【第Ⅲ編】

市民と一緒に取り組んでいく協働プロジェクト

第三編 みんなで協力して進めていく取組(協働プロジェクト)

No	協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	環境指標	事業実施担当課
1	1-1 しもつけ豊かな 里づくり	1-1-1 生物多様性の保全と再生	★ 生物生息状況の調査(水辺の生きもの調査を含む) ○ 田んぼの生物多様性の向上 ○ 希少植物の保全・再生	水辺や田んぼの生きもの調査参加者数 希少植物の実態調査	農政課
2		1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生	★ 水辺環境の実態調査 ○ 河川などの生物の生息学習会 ★ 平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用 ★ 平地林の保全・整備 ○ 県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開	平地林マップ作成と活用 市民等による平地林(重点地点)の管理	農政課
3		1-1-3 自然とのふれあいの推進	○ 学校林・学校田畑の整備と自然学習の場としての活用 ○ 自然とのふれあいの場づくり	自然学習を実施している学校数	学校教育課
4		1-4-1 歴史的・文化的環境の保全	○ 文化財保存会によるイベントなどの企画・実施 ○ 歴史的景観を生かした植物の再生 ○ 史跡地の除草活動	文化財ボランティア等によるイベント参加者数	文化財課
5	1-2 しもつけ快適な まちづくり	1-4-2 良好な景観の保全と創造	○ 景観マップづくり、しもつけ景観20選 ○ 耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上	しもつけ景観マップの作成	商工観光課
6		環境汚染の監視・保全など (2-1-1、2-1-2)	○ 大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止	下水道普及率 水洗化率 大気に係る苦情処理件数 水質に係る苦情処理件数 地下水汚染地区数	下水道課
7				環境課	
8		2-2-1 環境美化の推進	★ クリーン作戦など環境美化の推進 ○ ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止 ○ 空地・空家の監視と保全	環境美化活動の参加者数 不法投棄件数	環境課
9		2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備	★ 歩行、自転車利用の安全確保 ○ 路上喫煙の防止(条例化検討)	路上喫煙の防止	環境課
10		2-3-1 放射線汚染状況のモニタリングと 情報提供	○ 放射線及び放射線汚染状況に関する情報提供	放射線汚染状況のモニタリング	環境課
11	1-3 しもつけ省エネ・ 創エネ・蓄エネ のまちづくり	4-2-1~4-2-2(4-1-1~4-1-2) 省エネ・創エネ・蓄エネの推進	★ 太陽光発電、小水力発電など再生可能エネルギー利用の推進 ○ 太陽熱利用、蓄電設備など蓄エネの普及促進 ○ エネルギーの地産地消の推進 ○ 市民等による再生可能エネルギー活用の検討と推進 ○ 環境家計簿※など、エネルギー消費量のチェックと低減化の促進	住宅用太陽光発電システム設置補助金交付件数(累計)	環境課
12		4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの 推進	○ 都市緑化などによる都市熱の緩和 ○ クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進 ○ エコイベントの推進	公園美化活動ボランティア登録者数 住宅地や施設の緑化 街路樹の植栽・管理	都市計画課
13		4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの 推進(移動のエコ化)	★ 歩道・歩行環境の確保、自転車通行帯、自転車道・駐輪施設の整備 ○ 公共交通機関利用の推進、バスなど公共交通機関の利便性向上 ○ エコイベントの推進	駐輪場利用台数 エコ通勤	安全安心課
14	1-4 しもつけ地産地 消のまちづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	★ 地産地消のブランドづくり ★ 下野市産農畜産物・加工品の活用、学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活用	下野ブランドの認定数	商工観光課
15					農政課
16		(食育の推進) 1-3-1 地域資源を活かした産業の 推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進	★ 学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ○ 学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験) ○ 他の地域との比較による食料自給に関する授業	学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用 食育の推進	学校教育課
17					健康増進課
18	2-1 しもつけ3Rスタ イルづくり	3-1-1 リデュースの推進 (3R活動の推進)	○ 3R 活動の推進によるごみの発生抑制(リデュース)の推進、リユース・リサイクルの推進など、ごみ減量意識の普及・啓発	3Rの普及活動	環境課

19		3-1-1 リデュースの推進 (ごみの発生抑制)	<ul style="list-style-type: none"> ★ マイバッグの推進(レジ袋削減など) ○ 容器包装類や使い捨て容器の削減 ○ エコクッキングの推進 ★ 生ごみの減量化 	市民1人1日当たりごみ排出量 (単位g/人・日)(※) (資源物、事業系ごみを含む) 家庭系ごみ(単位g/人・日) (資源物を除く排出量) 事業系ごみ(単位t/年) (資源物を含む排出量)	環境課
20		3-1-2 リユース・リペアの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ リユース容器の活用推進 ○ フリーマーケットの普及 ○ リペアセンターづくり 	リユース容器の活用	環境課
21		3-2-1 リユース・リサイクルのしくみづくり	<ul style="list-style-type: none"> ★ 分別の徹底 ○ 資源物の集団回収の推進 ○ 店頭回収の推進 ○ リサイクルセンターの整備と活用、リサイクルの推進 	資源化率 最終処分率 資源回収報奨金の交付団体数	環境課
22	2-2 しもつけ省エネ スタイルづくり	4-1-1 エネルギー消費量の低減(エネルギー使用状況チェックの普及)	<ul style="list-style-type: none"> ★ 環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ○ 省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進 	環境家計簿※などの普及	環境課
23		4-1-2 環境に配慮した省エネ型製品の 利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ★ 環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ○ 省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進 	環境家計簿※などの普及	環境課
24	2-3 しもつけエコ・ ワークスタイル づくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進 ○ 公害の未然防止、生活環境保全対策の推進 ○ 省資源・省エネ対策の推進 ○ 市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力 ○ エコ・ビジネスの育成 ○ 環境関連産業の育成推進 ★ エコ(ショップ&オフィス)の普及 ○ エコファーマー、エコプロダクツ※などの普及 ○ エコポイント導入の検討 	認定農業者数 環境配慮の推進 エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)	環境課
25	1-3-2 環境に配慮した産業の推進	農政課			
26	3-1 しもつけ環境学 習づくり	しもつけの環境を知る機会の充実 (5-1-1、5-1-2、5-2-1、5-3-2)	<ul style="list-style-type: none"> ○ しもつけの環境を学ぶイベントの充実 ★ 環境学習拠点(環境学習センター)の整備検討 ○ 環境副読本・環境情報など環境学習教材の整備と提供 	しもつけの環境を学ぶイベントの充実 環境副読本の作成 環境学習教材の整備	生涯学習文化課
27	3-3 しもつけ環境交 流づくり	5-2-1 環境交流の促進 (環境交流機会の充実) (環境ネットワークづくり)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境学習・環境保全活動機会の提供と参加促進 ○ エコイベントなど環境に関するイベントの充実と参加促進 ★ 環境フォーラムなどの定期開催と参加促進 ★ 市民団体との連携によるエコイベントの実施 	環境フォーラムなどの定期開催	環境課
28		5-2-1、5-3-1 環境情報の発信・情報交流の充 実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民等の環境保全活動情報の整備と発信 	市民活動支援サイト「Youがおネット」環境・みどりカテゴリ登録団体数(※)	環境課
29	3-4 しもつけ環境市 民会議	5-2-2 しもつけ環境市民会議との連携	<ul style="list-style-type: none"> ★ 「しもつけ環境市民会議」の活動への協力・支援 ★ 環境フォーラムの開催と環境交流の推進など 	-	環境課
30	3-5 「しもつけの環 境」の発信	5-3-1 環境情報の整備と発信(調査等含 む)・公開	<ul style="list-style-type: none"> ★ 「しもつけの環境」としての環境報告・環境情報の整備及び市のホームページでの発信 ○ 環境学習教材の整備・充実(再掲) ○ 環境調査の実施・調査結果の整備 ○ 環境状況、計画の進みぐあいの整理(環境報告書の作成など) ○ 市民等の環境保全行動の情報整理、他 	「しもつけの環境」の発信	環境課

第Ⅲ編 みんなで協力して進めていく取組(協働プロジェクト)

※ 担当課別一覧表

No	事業実施担当課	協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	環境指標
1	農政課	1-1 しもつけ豊かな 里づくり	1-1-1 生物多様性の保全と再生	★ 生物生息状況の調査(水辺の生きもの調査を含む) ○ 田んぼの生物多様性の向上 ○ 希少植物の保全・再生	水辺や田んぼの生きもの調査参加者数 希少植物の実態調査
2			1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生	★ 水辺環境の実態調査 ○ 河川などの生物の生息学習会 ★ 平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用 ★ 平地林の保全・整備 ○ 県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開	平地林マップ作成と活用 市民等による平地林(重点地点)の管理
15	25	1-4 しもつけ地産地消のまちづくり	(食育の推進) 1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進	★ 学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ○ 学校にクワ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験) ○ 他の地域との比較による食料自給に関する授業	学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用 食育の推進
25			2-3 しもつけエコ・ワークスタイルづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 1-3-2 環境に配慮した産業の推進	○ 自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進 ○ 公害の未然防止、生活環境保全対策の推進 ○ 省資源・省エネ対策の推進 ○ 市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力 エコ・ビジネスの育成 ○ 環境関連産業の育成推進 ★ エコ(ショップ&オフィス)の普及 ○ エコファーマー、エコプロダクツ※などの普及 ○ エコポイント導入の検討
3	学校教育課	1-1 しもつけ豊かな 里づくり	1-1-3 自然とのふれあいの推進	○ 学校林・学校田畑の整備と自然学習の場としての活用 ○ 自然とのふれあいの場づくり	自然学習を実施している学校数
16			1-4 しもつけ地産地消のまちづくり	(食育の推進) 1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進	★ 学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ○ 学校にクワ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験) ○ 他の地域との比較による食料自給に関する授業
4	文化財課	1-1 しもつけ豊かな 里づくり	1-4-1 歴史的・文化的環境の保全	○ 文化財保存会によるイベントなどの企画・実施 ○ 歴史的景観を生かした植物の再生 ○ 史跡地の除草活動	文化財ボランティア等によるイベント参加者数
5	商工観光課	1-2 しもつけ快適な まちづくり	1-4-2 良好な景観の保全と創造	○ 景観マップづくり、しもつけ景観20選 ○ 耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上	しもつけ景観マップの作成
14			1-4 しもつけ地産地消のまちづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	★ 地産地消のブランドづくり ★ 下野市産農畜産物・加工品の活用、学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活用
6	下水道課	1-2 しもつけ快適な まちづくり	環境汚染の監視・保全など (2-1-1、2-1-2)	○ 大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止	下水道普及率 水洗化率 大気に係る苦情処理件数 水質に係る苦情処理件数 地下水汚染地区数
7	環境課	1-2 しもつけ快適な まちづくり	環境汚染の監視・保全など (2-1-1、2-1-2)	○ 大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止	下水道普及率 水洗化率 大気に係る苦情処理件数 水質に係る苦情処理件数 地下水汚染地区数
8			2-2-1 環境美化の推進	★ クリーン作戦など環境美化の推進 ○ ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止 ○ 空地・空家の監視と保全	環境美化活動の参加者数 不法投棄件数
9			2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備	★ 歩行、自転車利用の安全確保 ○ 路上喫煙の防止(条例化検討)	路上喫煙の防止
10			2-3-1 放射線汚染状況のモニタリングと情報提供	○ 放射線及び放射線汚染状況に関する情報提供	放射線汚染状況のモニタリング
11	18	1-3 しもつけ省エネ・創エネ・蓄エネのまちづくり	4-2-1~4-2-2(4-1-1~4-1-2) 省エネ・創エネ・蓄エネの推進	★ 太陽光発電、小水力発電など再生可能エネルギー※利用の推進 ○ 太陽熱利用、蓄電設備など蓄エネの普及促進 ○ エネルギーの地産地消※の推進 ○ 市民等による再生可能エネルギー活用の検討と推進 ○ 環境家計簿※など、エネルギー消費量のチェックと低減の促進	住宅用太陽光発電システム設置補助金交付件数(累計)
18			2-1 しもつけ3Rスタイルづくり	3-1-1 リデュースの推進 (3R活動の推進)	○ 3R 活動の推進によるごみの発生抑制(リデュース)の推進、リユース・リサイクルの推進など、ごみ減量意識の普及・啓発

19	2-1 しもつけ3Rスタイルづくり	3-1-1 リデュースの推進 (ごみの発生抑制)	★ マイバッグの推進(レジ袋削減など) ○ 容器包装類や使い捨て容器の削減 ○ エコクッキングの推進 ★ 生ごみの減量化	市民1人1日当たりごみ排出量 (単位g/人・日)(※) (資源物、事業系ごみを含む) 家庭系ごみ(単位g/人・日) (資源物を除く排出量) 事業系ごみ(単位t/年) (資源物を含む排出量)
20	2-1 しもつけ3Rスタイルづくり	3-1-2 リユース・リペアの推進	○ リユース容器の活用推進 ○ フリーマーケットの普及 ○ リペアセンターづくり	リユース容器の活用
21	2-1 しもつけ3Rスタイルづくり	3-2-1 リユース・リサイクルのしくみづくり	★ 分別の徹底 ○ 資源物の集団回収の推進 ○ 店頭回収の推進 ○ リサイクルセンターの整備と活用、リサイクルの推進	資源化率 最終処分率 資源回収報奨金の交付団体数
22	2-2 しもつけ省エネスタイルづくり	4-1-1 エネルギー消費量の低減(エネルギー使用状況チェックの普及)	★ 環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ○ 省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進	環境家計簿※などの普及
23	2-2 しもつけ省エネスタイルづくり	4-1-2 環境に配慮した省エネ型製品の活用促進	★ 環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ○ 省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進	環境家計簿※などの普及
24	2-3 しもつけエコ・ワークスタイルづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 1-3-2 環境に配慮した産業の推進	○ 自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進 ○ 公害の未然防止、生活環境保全対策の推進 ○ 省資源・省エネ対策の推進 ○ 市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力 ○ エコ・ビジネスの育成 ○ 環境関連産業の育成推進 ★ エコ(ショップ&オフィス)の普及 ○ エコファーマー、エコプロダクツ※などの普及 ○ エコポイント導入の検討	認定農業者数 環境配慮の推進 エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)
27	3-3 しもつけ環境交流づくり	5-2-1 環境交流の促進 (環境交流機会の充実) (環境ネットワークづくり)	○ 環境学習・環境保全活動機会の提供と参加促進 ○ エコイベントなど環境に関するイベントの充実と参加促進 ★ 環境フォーラムなどの定期開催と参加促進 ★ 市民団体との連携によるエコイベントの実施	環境フォーラムなどの定期開催
28	3-3 しもつけ環境交流づくり	5-2-1、5-3-1 環境情報の発信・情報交流の充実	○ 市民等の環境保全活動情報の整備と発信	市民活動支援サイト「Youがお ネット」環境・みどりカテゴリー登録団体数(※)
29	3-4 しもつけ環境市民会議	5-2-2 しもつけ環境市民会議との連携	★ 「しもつけ環境市民会議」の活動への協力・支援 ★ 環境フォーラムの開催と環境交流の推進など	—
30	3-5 「しもつけの環境」の発信	5-3-1 環境情報の整備と発信(調査等含む)・公開	★ 「しもつけの環境」としての環境報告・環境情報の整備及び市のホームページでの発信 ○ 環境学習教材の整備・充実(再掲) ○ 環境調査の実施・調査結果の整備 ○ 環境状況、計画の進みぐあいの整理(環境報告書の作成など) ○ 市民等の環境保全行動の情報整理、他	「しもつけの環境」の発信
12	都市計画課	1-3 しもつけ省エネ・創エネ・蓄エネ	4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進 ○ 都市緑化などによる都市熱の緩和 ○ クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進 ○ エコイベントの推進	公園美化活動ボランティア登録者数 住宅地や施設の緑化 街路樹の植栽・管理
13	安全安心課	1-3 しもつけ省エネ・創エネ・蓄エネのまちづくり	4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの推進(移動のエコ化) ★ 歩道・歩行環境の確保、自転車通行帯、自転車道・駐輪施設の整備 ○ 公共交通機関利用の推進、バスなど公共交通機関の利便性向上 ○ エコイベントの推進	駐輪場利用台数 エコ通勤
17	健康増進課	1-4 しもつけ地産地消のまちづくり	(食育の推進) 1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進 ★ 学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ○ 学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験) ○ 他の地域との比較による食料自給に関する授業	学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用 食育の推進
26	生涯学習文化課	3-1 しもつけ環境学習づくり	しもつけの環境を知る機会の充実 (5-1-1、5-1-2、5-2-1、5-3-2) ○ しもつけの環境を学ぶイベントの充実 ★ 環境学習拠点(環境学習センター)の整備検討 ○ 環境副読本・環境情報など環境学習教材の整備と提供	しもつけの環境を学ぶイベントの充実 環境副読本の作成 環境学習教材の整備

1-1 しもつけ豊かな里づくり

1-1-1 生物多様性の保全と再生

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
水辺や田んぼの生きもの調査参加者数	取組のめやす	—	500人(R4)				
	参加者数	463人(H28)	475人	481人			
	達成状況	—	95.0%	96.2%			
希少植物の実態調査	取組のめやす	—	R4までに調査、公表				
	取組状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★生物生息状況の調査(水辺の生きもの調査を含む) ※★は市の重点的施策							
○田んぼの生物多様性の向上							
○希少植物の保全・再生							

No.1 (農政課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	トウサワトラノオの保護とその生育環境を守る活動(梅雨明けの7月に保全地の草刈り及び枯草の搬出作業を実施予定) また、雑草対策としてかんがい期(5月~8月)の保全地への湛水の水管理や、必要に応じて除草剤の散布を実施する予定。5月下旬の総会後に観察会を実施予定。
実施予定日	保全地除草作業 7月予定 トウサワトラノオ観察会 5月予定
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	トウサワトラノオの保護とその生育環境を守る活動(梅雨明けの7月に保全地の草刈り及び枯草の搬出作業を実施) また、雑草対策としてかんがい期(5月~8月)の保全地への湛水の水管理や、除草剤の散布を実施。5月下旬の総会後に観察会を実施。
実施日	保全地除草作業 7月7日 トウサワトラノオ観察会 5月29日
取組に対する評価	子どもの自然に親しむ機会が減少している今日、生態系保全活動(生き物調査)の希少な実体験を通し、生態系や生物の多様性について理解を深める活動を行うことができた。

1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
市民等による平地林(重点地点)の管理	取組のめやす	—	重点地点8地点(R4)		※H27以降、年1地点ごとに管理を実施		
	参加者数	2地点(H28)	3地点	4地点			
	達成状況	—	37.5%	50.0%			
平地林マップ作成と活用	取組のめやす	—	R4までに作成・啓発				
	取組状況	—	—	—			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★水辺環境の実態調査 ※★は市の重点的施策							
★平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用							
★平地林の保全・整備							
○河川などの生物の生息学習会							
○県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開							

No.2 (農政課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	天平の丘公園の管理を含め、県の補助事業を活用した地蔵山、児山城跡及び上台の通学路の保全管理を実施していく。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	天平の丘公園の管理を含め、県の補助事業を活用した地蔵山、児山城跡及び上台の通学路の保全管理を5月に実施。
実施日	通年
取組に対する評価	本市の平地林保全管理や、整備活動を進めることが計画どおりに出来た。

1-1 しもつけ豊かな里づくり

1-1-3 自然とのふれあいの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
自然学習を実施している学校数	取組のめやす	—	小学校12 中学校4	小学校11 中学校4			小学校8 中学校3 義務教育学校1
	実施学校数	小学校12(H28) 中学校0(H28)	小学校12 中学校0	小学校11 中学校4			
	達成状況	—	75.0%	100.0%			
重点的に進めていく協働の取組内容							
○学校林・学校田畑の整備と自然学習の場としての活用							
○自然とのふれあいの場づくり							

No.3 (学校教育課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	各学校の授業や総合的な学習の時間を使っての自然観察学習を実施する。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	小学校においては、学校林・学校田畑の利用、地域の田畑を借用し、栽培から収穫を経て実際に児童が調理を行い、自然とのふれあいや食の大切さを学んだ。中学校においては、理科の学習で校庭や学校近くの土手等での生物の観察実習を実施した。また、技術・家庭科での生物生育のための観察でも、生徒が実際に野菜を育て、収穫するという実習で学びを深めた。
実施日	各学校により異なる
取組に対する評価	自然とのふれあいや食の大切さを学ぶ事により、環境に対する意識の向上を図る事ができた。実体験による学びとなり、深く考えながら学習できる機会を持つことができた。

1-4-1 歴史的・文化的環境の保全

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
文化財ボランティア等によるイベント参加者数	取組のめやす	—	2,300人 (R4)				
	実施学校数	1,836人(H28)	2,690人	250人			
	達成状況	—	117.0%	10.9%			
重点的に進めていく協働の取組内容							
○文化財保存会によるイベントなどの企画・実施							
○歴史的景観を生かした植物の再生							
○史跡地の除草活動							

No.4 (文化財課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	①ボランティアとの共催による下野薬師寺史跡まつりの実施 ②ボランティアとの共催による灯明の会の実施 ③国史跡区域内にある小学校での除草作業及び体験学習の実施
実施予定日	①下野薬師寺史跡まつり 令和2年3月7日(土)開催予定 ②灯明の会 令和元年9月14日(土) 夜間実施予定 ③除草作業及び体験学習 薬師寺小 6月～11月の間で3回実施予定 国分寺小学校 6月～11月の間で4回実施予定
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	①コロナウィルス感染拡大防止のため開催延期 ②参加者数 250人 ③薬師寺小学校 ①130人 ②107人 ③112人 国分寺小学校 97名
実施日	①開催延期(実施日未定) ②9月14日 ③薬師寺小学校(ふるさと学習) 6月27日、10月31日、11月14日 国分寺小学校(里山活動) 12月19日
取組に対する評価	ボランティアの協力によって、子どもたちに歴史的・文化的環境を体験する場を提供することができた。

1-2 しもつけ快適なまちづくり

1-4-2 良好な景観の保全と創造

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
しもつけ景観マップの作成	取組のめやす	—	R4までにマップ作成・情報発信				
	作成・情報発信	—	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
○景観マップづくり、しもつけ景観20選							
○耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上							

No.5 (商工観光課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	市内の魅力的な景観や自然環境の素晴らしさをPRするための素材収集を実施する。 また、下野市観光協会主催のフォトコンテストの入選作品の使用について、協議を行う。
実施予定日	
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	7月20日～12月20日までフォトコンテストの写真募集を行った。199件の応募があり、審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点のポストカードを作成し一般に配布した。
実施日	7月20日～12月20日
取組に対する評価	継続的に実施することで、魅力的な素材が増加してきている。

1-2 しもつけ快適なまちづくり

2-1-1、2-1-2 環境汚染の監視・保全など

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
下水道普及率	取組のめやす	—	87.7% (R4)				
	普及率	76.3%(H28)	76.8%(H29)	77.7%(R1)			
	達成状況	—	未達成	未達成			
水洗化率	取組のめやす	—	95.4% (R4)				
	取組状況	94.3% (H28)	94.7%(H29)	95.2%(R1)			
	達成状況	—	未達成	未達成			
大気に係る苦情処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	20件(H28)	9件	11件			
	達成状況	—	減少	減少			
水質に係る苦情処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	4件(H28)	9件	0件			
	達成状況	—	減少	減少			
地下水汚染地区数	取組のめやす	—	現状より改善				
	地区数	8地区(H28)	9地区	9地区			
	達成状況	—	増加	増加			
重点的に進めていく協働の取組内容							
○大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止							

No.6 (下水道課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	下水道未整備区域における下水道施設の整備促進に努める。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・下水道未整備地域への公共下水道汚水施設の整備 A=13.59ha(整備済延べ面積1,077.21ha、全体計画面積1,444.8ha) ・水洗化世帯数 N=223世帯の増(延べ水洗化世帯数18,064世帯、供用開始区域内世帯数18,939世帯)
実施日	通年
取組に対する評価	・概ね予定どおりに事業推進を図ることができた。

No.7 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	通報や市内パトロール、水質調査などにより公害発生状況を把握し、公害防止のために適切な対応を実施して、環境基準の維持向上を図る。
実施予定日	随時
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	水質汚濁公害対策として、工業団地貯水池等からの排水の水質調査を実施した。 調査地点 ・下坪山工業団地調整池 1地点 ・西坪山工業団地調整池 1地点 ・柴工業団地調整池 1地点 ・石橋第三工業団地排水川落ち口 1地点 ・天沼用水路及び排水路 3地点 検査項目 生活環境項目9項目(水素イオン濃度、溶存酸素量、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質、大腸菌群数、全窒素、全リン、全亜鉛) 健康項目12項目(カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、ジクロロメタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、フッ素、ホウ素、銅、全クロム)
実施日	工業団地貯水池等水質調査 7月11日、9月25日、12月3日、3月4日 県との工場・事業場立入調査 6月25日、11月5日
取組に対する評価	環境を保全するため、水質汚濁の被害予防等に効果があった。 今後も調査を継続して水質状況を注視していく。

1-2 しもつけ快適なまちづくり

2-2-1 環境美化の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
環境美化活動の参加者数	取組のめやす	—	10,400人 (R4)				
	参加者数	8112人(H28)	7,751人	8,017人			
	達成状況	—	74.5%	77.2%			
不法投案件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	23件(H28)	98件	33件			
	達成状況	—	増加	減少			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★クリーン作戦など環境美化の推進 ※★は市の重点的施策							
○ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止							
○空地・空家の監視と保全							

No.8 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	県の環境美化運動を実施予定 自治会等 150団体 企業 100社 雑草等除去受託事業を実施予定 20人 10,000㎡
実施予定日	環境美化運動 令和元年5月26日
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・県の環境美化運動に合わせ、市内でのゴミ拾い等の清掃活動を実施 5月26日の統一実施日に合わせて、各自治会や企業が参加した。 ・空地の雑草の管理を市で受託して作業を実施
実施日	環境美化運動統一行動日 令和元年5月26日 除草作業月 5月、7月、10月、11月
取組に対する評価	・環境美化運動参加者数 122自治会 7,030人 48事業所 997人 地域参加型のイベントとして定着している。H28と比較して参加者数は微減したが、参加団体数は増加した。 ・雑草の苦情に対し、受託事業を実施し適正な管理ができた。 受託者 12人 3,983㎡

2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
路上喫煙の防止	取組のめやす	—	路上喫煙防止条例の制定				
	制定状況	—	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★歩行、自転車利用の安全確保 ※★は市の重点的施策							
○路上喫煙の防止(条例化検討)							

No.9 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	庁内での関係部局との協議を実施し、条例制定の内容や監視体制の整備などの情報収集や分析及び効果について協議を進める。
実施予定日	
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	条例策定済み自治体や関連事業者から情報収集し、研究を行った。また、駅前の喫煙所の現地調査を行った。
実施日	通年
取組に対する評価	今後も引き続き情報収集を行いながら条例案を検討し、制定に向け協議を進めていく。

1-2 しもつけ快適なまちづくり

2-3-1 放射能汚染状況のモニタリングと情報提供

環境指標		現状	H30	H31	H32	H33	H34
放射能汚染状況のモニタリング	取組のめやす	—	モニタリング測定結果などの情報が公表されています				
	公表状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
○放射線及び放射線汚染状況に関する情報の提供							

No.10 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	県のモニタリングを含め、各公共施設や農産物等の測定結果を市のホームページを通して情報提供する。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	放射線測定モニタリングを「道の駅しもつけ」において実施した。 また、小中学校等の公共施設についても定期観測を実施した。 各施設における放射線量の状況について、市のホームページを通して情報提供を行った。
実施日	道の駅しもつけ 毎日実施、他の公共施設 月1回実施
取組に対する評価	現在まで、放射線量の数値は基準値内で安定している。引き続き定期的な測定を実施し、市のホームページを通して情報提供を行っていく。

1-3 しもつけ省エネ・創エネ・蓄エネのまちづくり

4-2-1~4-2-2(4-1-1~4-1-2) 省エネ・創エネ・蓄エネの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
住宅用太陽光発電システム設置補助金交付件数(累計)	取組のめやす	—	累計1,400件以上(R4)				
	交付件数	894件(H28)	1,020件	1,094件			
	達成状況	—	72.9%	78.1%			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★太陽光発電、小水力発電など再生可能エネルギー利用の推進 ※★は市の重点的施策							
○太陽熱利用、蓄電設備など蓄エネの普及促進							
○エネルギーの地産地消の推進							
○市民等による再生可能エネルギー活用の検討と推進							
○環境家計簿など、エネルギー消費量のチェックと低減化の促進							

No.11 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	住宅用太陽光発電システム設置補助制度の周知及び申請受付を継続する。 計画件数 110件
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	住宅用太陽光発電システムの設置者に対し、1kwあたり1万円(上限4万円)の助成を実施した。
実施日	通年
取組に対する評価	補助金交付件数 74件 補助金額 1,717,000円 令和元年度から手続きを簡略化させたことで、前年の申請件数を上回った。 しかしながら、申請件数は減少傾向にあるため、補助事業の更なる周知が必要である。

4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
公園美化活動ボランティア登録者数	取組のめやす	—	現状維持				
	登録者数	210人(H28)	210人	865人			
	達成状況	—	達成	達成			
住宅地や施設の緑化、街路樹の植栽・管理	取組のめやす	—	緑化により、歩いて心地よいまちづくりが進められています。				
	取組状況	—	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
○都市緑化などによる都市熱の緩和							
○クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進							
○エコイベントの推進							

No.12 (都市計画課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	○生垣奨励補助の推進 ○愛パークの推進
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	○生垣奨励補助の推進 ○愛パークの推進 公共施設清掃等委託事業を廃止し、公園美化活動を実施していた各種団体に働きかけたことで、登録者の大幅な増加に繋がった。
実施日	通年
取組に対する評価	○生垣奨励補助の推進 ○愛パークの推進 公共施設清掃等委託事業を廃止したことで、財政的な負担が減少した。

1-3 しもつけ省エネ・創エネ・蓄エネのまちづくり

4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの推進(移動のエコ化)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
駐輪場利用台数	取組のめやす	—	2,429台/日 (R4)				
	利用台数	1,129台/日(H28)	1,079台/日	1,010台/日			
	達成状況	—	44.4%	41.6%			
エコ通勤	取組のめやす	—	通勤時の公共交通機関利用を推進しています。				
	取組状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★歩道・歩行環境の確保、自転車通行帯、自転車道・駐輪施設の整備 ※★は市の重点的施策</p> <p>○公共交通機関利用の推進、バスなど公共交通機関の利便性向上</p> <p>○エコイベントの推進</p>							

No.13 (安全安心課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	市内各駅周辺に設置してある自転車駐車場の管理を行うとともに、駅周辺における自転車の放置を防止することにより交通環境を確保し、交通の安全と併せて美観保持を図る。
実施予定日	通年(1月1日を除く)
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	(駐輪場利用者数) 石橋駅自転車駐車場 153,829人 小金井駅東自転車駐車場 99,053人 自治医大駅東自転車駐車場 114,911人 合計 367,793人
実施日	通年(1月1日を除く)
取組に対する評価	駅周辺の自転車の管理を行ったことにより、通行の危険回避と景観の美化が図れた。

1-4 しもつけ地産地消のまちづくり

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
下野ブランドの認定数	取組のめやす	—	44件(R2)				
	認定数	32件(H28)	34件	33件			
	達成状況	—	77.3%	75.0%			
学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	取組のめやす	—	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています				
	推進状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★地産地消のブランドづくり ※★は市の重点的施策							
★下野市産農畜産物・加工品の活用、学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活用							

No.14 (商工観光課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	新たな下野ブランド品の発掘及び認定審査会の実施、下野ブランドの周知を図るためのイベント開催を予定している。
実施予定日	しもつけブランドフェア開催 9月下旬～10月上旬
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	①しもつけ道の駅研修室において「しもつけブランドフェア」を開催した。 ②下野ブランドのブランド力を強化するために「下野ブランド推進プラン(改定)」を行った。
実施日	①令和2年2月2日 ②令和2年3月
取組に対する評価	新たな審査基準等を作成したことにより、下野市の製品のブランド力強化を図ることができる。

No.15 (農政課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	学校給食への地元農産物の活用について助成事業を実施する。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	学校給食への地元農産物(かんぴょう)の活用について助成事業を実施した。 児童生徒総数 4,781名、助成額 1,434,300円
実施日	令和元年6月～令和2年2月末
取組に対する評価	学校給食を通じて、市内児童生徒及び保護者に地元農畜産物の良さをPRでき、食育の一助となった。

1-4 しもつけ地産地消のまちづくり

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
食育の推進	取組のめやす	—	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています。				
	推進状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ※★は市の重点的施策							
○学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験)							
○他の地域との比較による食料自給に関する授業							

No.16 (学校教育課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	学校林・学校田畑の利用、地域の田畑を借用し、栽培から収穫を経て実際に児童が調理を行う等、自然とのふれあいや食の大切さを学ぶ。 食育だよりを年2回発行する。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・各学校の計画により、校内の自然園や畑において、食物の栽培を実施したり、地域の水田を借用し、稲作を経験させたりするなど、栽培から収穫まで一貫して体験できるような活動を取り入れた。 ・学校給食において「しもつけいっぱいday」を設定し、地元食材を取り入れた献立を作成し、児童生徒に提供した。 ・市内在校の小・中学生を対象に「朝食の簡単料理レシピ」募集を行い、地元食材を取り入れたレシピも審査対象とし、食育だよりで優秀作品を紹介した。
実施日	・栽培活動・しもつけいっぱいday・・・通年 ・朝食の簡単料理レシピ募集・・・夏季休業中
取組に対する評価	各校の栽培活動への取組や学校栄養職員を中心とした「しもつけいっぱいday」の実施により、地元食材への関心が高まってきている。さらに、家庭科や総合的な学習の時間等の学習を生かして、地元食材への理解を深めることも期待される。

No.17 (健康増進課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	道の駅しもつけの月別野菜売上を基にし、消費者にとって利用しやすい旬の野菜レシピを作成し、下記において紹介、配布 ①直売所、道の駅、市庁舎、保健センター2か所、公民館4か所、図書館3か所、生涯学習情報センター、ふれあい館 ②健康増進課での各種健康教室、乳幼児健診、両親学級、健診結果説明会、病態別栄養相談等 ③市ホームページへの掲載
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	①年8回実施。また、今まで作成した旬の野菜レシピを季節ごとにまとめたレシピ集を作成した。 ②全体で62回、両親学級、健診結果説明会、病態別栄養相談、健康教室等でレシピを配布。 ③ホームページの掲載方法を見直し、今までのレシピも季節ごとにまとめることで、市民が検索しやすくなった。
実施日	通年
取組に対する評価	今までの旬の野菜レシピ集を季節ごとに集約し、食事バランスや朝食摂取の重要性を取り入れた総レシピ集を作成した。野菜料理摂取の向上や旬の食材を献立に取り入れるなど地産地消を推進することが出来た。

2-1 しもつけ3Rスタイルづくり

3-1-1 リデュースの推進(3R活動の推進)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
3Rの普及活動	取組のめやす	—	3R意識が普及し、ごみの減量化が進んでいます。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
○ 3R 活動の推進によるごみの発生抑制(リデュース)の推進、リユース・リサイクルの推進など、ごみ減量意識の普及・啓発							

No.18 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	市ごみ減量化ポスターコンテストの開催。 広報やホームページでごみ減量化への啓発を図る。
実施予定日	ポスターコンテスト実施時期 小中学校夏期休暇期間
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	・小中学生を対象にした「資源リサイクル推進」に関するポスターの募集。 ・407件の応募を受け付けた。 ・ごみの減量、資源化の推進を目的とした啓発を実施。
実施日	広報4月、6月～10月、12月号でごみ減量化、資源化についての情報を掲載
取組に対する評価	市のポスターコンテストの応募数は昨年度を上回る407件の応募があり、小中学生がリサイクルについて関心を持つきっかけを作ることができた。受賞作品は広報やホームページへの掲載及び市イベントブースでの展示を実施し、多くの方に見ていただくことができた。

3-1-1 リデュースの推進(ごみの発生抑制)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
市民1人1日当たり ごみ排出量(資源物、 事業系ごみを含む)	取組のめやす	—	707g (R3)				
	実績値	719g(H28)	724g	729g			
	達成状況	—	97.6%	97.0%			
家庭系ごみ(単位g/人・日) (資源物を除く排出量)	取組のめやす	—	624g(R3)				
	実績値	628g(H28)	629g	622g			
	達成状況	—	99.2%	99.7%			
事業系ごみ(単位t/年) (資源物を含む排出量)	取組のめやす	—	1,748t(R3)				
	実績値	1996t(H28)	2,096t	2,350t			
	達成状況	—	80.1%	74.4%			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★マイバッグの推進(レジ袋削減など) ※★は市の重点的施策							
★生ごみの減量化							
○容器包装類や使い捨て容器の削減							
○エコクッキングの推進							

No.19 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	イベントでごみ減量、分別について啓発(消費者まつり、産業祭、環境フェアなど) 生ごみ処理機購入補助。 自治会等を対象としたごみの分別説明会の実施。
実施予定日	生ごみ処理機購入補助 通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市イベント時において、エコバックや水切りネットを配布。 生ごみ処理機等の購入に対し助成事業を実施した。【補助件数 機械式18件 コンポスト13件】 プラスチック容器包装などの分別収集について、チラシによる戸別配布を行うとともに、広報誌に掲載し普及啓発を図った。 プラスチック容器包装などの分別について、自治会等に対して説明会を実施した。 【開催時期4月～10月 開催回数25回 参加者数763名】
実施日	
取組に対する評価	平成31年4月からリサイクルセンターが稼働することに伴いごみの排出方法が変わるため、分別について説明会を行い、分別について市民の理解を深めることができたと思われる。今後も希望する団体等に対し説明会を実施し、分別基準の浸透を図っていく。 「プラスチック資源循環戦略」に基づき、「森里川湖プラごみゼロ宣言」を県内各市町にて行い、生分解性プラ製ストローの試験的採用を行うほか、マイバッグキャンペーンを3店舗にて実施方法なども含め、レジ袋削減推進協議会の在り方を次年度に改めて検討することとした。

2-1 しもつけ3Rスタイルづくり

3-1-2 リユース・リペアの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
リユース容器の活用	取組のめやす	—	イベントなどにおいてリユース容器が活用されています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○リユース容器の活用促進 ○フリーマーケットの普及 ○リペアセンターづくり 							

No.20 (環境課)

No.20

(環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	リユース容器利用者への補助。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・小山広域保健衛生組合において、下坪山地区内にリサイクルセンターを整備した。平成31年4月から稼働を開始し、不燃系ごみの処理、リユースを行っている。 ・イベント時の飲食品提供にリユース食器を用いた団体に対し、食器レンタル費用の一部を補助した。【補助金交付件数 1件】
実施日	通年
取組に対する評価	リユース容器補助制度の利用者が少ない状況が続いている。リユース食器自体がまとまった数でなければ利用できないなど、制約があることも制度利用者が増えない一因かと思われる。

3-2-1 リユース・リサイクルのしくみづくり

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
資源化率	取組のめやす	—	32%以上 (R3)				
	実績値	22.0%(H28)	22.9%	21.90%			
	達成状況	—	未達成	未達成			
最終処分率	取組のめやす	—	4%以下 (R3)				
	実績値	10.8%(H28)	6.2%	5.4%			
	達成状況	—	未達成	未達成			
資源回収報奨金の 交付団体数	取組のめやす	—	75団体 (R4)				
	団体数	66団体(H28)	64団体	63団体			
	達成状況	—	85.3%	84.0%			

重点的に進めていく協働の取組内容

★分別の徹底	※★は市の重点的施策
○資源物の集団回収の推進	
○店頭回収の推進	
○リサイクルセンターの整備と活用、リサイクルの推進	

No.21 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	資源の集団回収実施団体へ報奨金を交付。 広報、ホームページ、イベントなどでごみの分別について啓発を実施。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・資源回収実施団体に報奨金を交付 資源回収報奨金交付団体数 63団体 回収数量 539,516kg ・資源回収団体の増加を図るため、報奨金の見直しを行った。 令和元年度から1キログラムあたり4円から5円に増額。
実施日	
取組に対する評価	集団回収団体数が減少しており、団体数及び回収量増加のために、制度の更なる周知啓発が必要である。

2-2 しもつけ省エネスタイルづくり

4-1-1 エネルギー消費量の低減(エネルギー使用状況チェックの普及)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
環境家計簿などの普及	取組のめやす	—	環境家計簿などによりエネルギー使用状況をチェックし、省エネに活かしている家庭が増えています。				
	実施状況	推進中	8件	14件			
	達成状況	—	13.3%	23.3%			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ※★は市の重点的施策							
○省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進							

No.22 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	環境家計簿普及促進のため、広報やホームページでの周知を通して環境家計簿モニターを募集し、診断を実施する。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	環境家計簿提出者に対して、環境カウンセラーによる診断結果を配付した。さらに、年度末には環境カウンセラーとの面談を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。
実施日	随時
取組に対する評価	環境家計簿提出件数 14件 イベント開催時や広報紙等で積極的に周知を行った結果、昨年よりも多くの方から提出いただくことができた。

4-1-2 環境に配慮した省エネ型製品の利用促進

環境指標	—
重点的に進めていく協働の取組内容	
○環境に配慮した省エネ型製品の利用促進	

No.23 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	広報掲載やチラシの配布等、「COOL CHOICEとちぎ」キャンペーンへの協力により省エネ型製品の普及促進を図る。
実施予定日	随時
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	温室効果ガス排出量削減のための県民総ぐるみ行動「COOL CHOICEとちぎ」共同宣言に参加。省エネ家電品への買い換えキャンペーン「COOL CHOICEとちぎチャレンジ」について、広報啓発により市民の参加を促した。
実施日	広報7月号に「COOL CHOICEとちぎチャレンジ」について掲載
取組に対する評価	「COOL CHOICEとちぎ」の市民への更なる啓発のため、イベントなどでの周知も必要と思われる。

2-3 しもつけエコ・ワークスタイルづくり

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進

1-3-2 環境に配慮した産業の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
認定農業者数	取組のめやす	—	310人 (R2)				
	認定農業者数	288人 (H28)	293人	292人			
	達成状況	—	94.5%	94.1%			
環境配慮の推進	取組のめやす	—	環境に配慮した事業活動をおこなう事業所が増えています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)	取組のめやす	—	エコショップ20店(R4)、エコオフィス100(R4)				
	登録数	エコショップ14店(H28) エコオフィス30事業所(H28)	エコショップ14店 エコオフィス75事業所	エコショップ14店 エコオフィス76事業所			
	達成状況	—	エコショップ70% エコオフィス75%	エコショップ70% エコオフィス76%			
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★エコ(ショップ&オフィス)の普及 ※★は市の重点的施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進 ○公害の未然防止、生活環境保全対策の推進 ○省資源・省エネ対策の推進 ○市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力 ○エコビジネスの育成 ○環境関連産業の育成推進 ○エコファーマー、エコプロダクツなどの普及 ○エコポイント導入の検討 							

No.24 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	広報やホームページなどでエコショップ、エコオフィス制度や登録事業者の周知を実施し、新規登録事業者の参加を促す。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	ホームページなどでエコショップ、エコオフィス制度や登録事業者の周知を実施し、新規登録事業者の参加を促す。
実施日	通年
取組に対する評価	継続して新規登録事業者の参加を促し、環境に配慮した産業の推進を図る。

No.25 (農政課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	広報やHPを通じて周知を図り、地域農業の担い手としての認定農業者の増加を進める。
実施予定日	通年
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	広報やHPを通じて周知を図り、地域農業の担い手としての新規認定農業者が15名増加した。
実施日	通年
取組に対する評価	広報やHPを通じて周知を図り、地域農業の担い手としての新規認定農業者が15名の増加につながった。

3-1 しもつけ環境学習づくり

5-1-1、5-1-2、5-2-1、5-3-2 しもつけの環境を知る機会の充実

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
しもつけの環境を学ぶイベントの充実	取組のめやす	—	市民団体と市及び県が連携した環境学習やイベントが充実し、多様な環境学習機会があります。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
環境副読本の作成、環境学習教材の整備	取組のめやす	—	しもつけの環境を学ぶ情報が充実し、いつでも環境について考えられます。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中			
	達成状況	—	—	—			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★環境学習拠点(環境学習センター)の整備検討 ※★は市の重点的施策							
○しもつけの環境を学ぶイベントの充実							
○環境副読本・環境情報など環境学習教材の整備と提供							

No.26 (生涯学習文化課)

No.26 (生涯学習文化課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・南河内公民館「親子で体験！2019」自然に親しむ会と蔓巻公園、姿川の自然観察会 ・石橋公民館「わくわく親子体験2019」親子の交流を目的に農業体験を実施 ・石橋図書館 環境学習に関する図書の企画コーナーの展示、本のリサイクル市
実施予定日	<ul style="list-style-type: none"> ・「親子で体験！2019」 2回 (7/6・11/30) ・「わくわく親子体験2019」 3回 (5/25・6/29・9/28) ・環境学習に関する図書企画コーナー (4/1 ~ 6月中旬) 本のリサイクル市(書籍版と 雑誌版の計2回予定)
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<ul style="list-style-type: none"> ①南河内公民館「親子で体験！2019」自然に親しむ会と蔓巻公園、姿川の自然観察会を実施。延べ45名が参加 ②石橋公民館「わくわく親子体験2019」親子の交流を目的に農業体験を実施。延べ66名が参加 ③石橋図書館 環境学習に関する図書の企画コーナーの展示 ④市内図書館 本のリサイクル市 石橋図書館(書籍1,493点、雑誌883点)、国分寺図書館(雑誌714点、書籍1,365点)、南河内図書館(雑誌・書籍1,773点)
実施日	<ul style="list-style-type: none"> ① 2回(7/6、11/30) ② 3回(5/19、6/、29、9/28) ③ 4月1日～6月20日 ④ 石橋図書館(書籍 2/9～11、雑誌 10/13～14)、国分寺図書館(雑誌 11/19～24、書籍 1/19～26)、南河内図書館(雑誌・書籍 11/8～10)
取組に対する評価	<p>自然体験の少ない現代の子どもたちが自然観察会等を通して、自然に触れる楽しさ、季節の移ろいを体感することができた。参加者同士での情報交換も活発に行われ、仲間づくり、交流も行われた。参加者の自然に対する好奇心が一層深まるよう工夫しながら指導したい。</p> <p>親子で農園作業を体験したり、ダンスを踊ったりして親子関係が深められたように感じた。農園作業では、種まきから収穫までの普段得られない学習ができた。出席率の改善が課題である。</p>

3-3 しもつけ環境交流づくり

5-2-1 環境交流の促進(環境交流機会の充実)(環境ネットワークづくり)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
環境フォーラムなどの定期開催	取組のめやす	—	毎年1回開催。多くの市民、市民団体が参加し、環境交流を深めています。				
	実施状況	年1回(H28)	平成31年2月開催	中止			
	達成状況	—	達成	未達成			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★環境フォーラムなどの定期開催と参加促進 ※★は市の重点的施策							
★市民団体との連携によるエコイベントの実施							
○環境学習・環境保全活動機会の提供と参加促進							
○エコイベントなど環境に関するイベントの充実と参加促進							
○県との連携によるエコイベントの実施							

No.27 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	市民へ環境情報を提供し環境に関する知識の普及を図り、環境に関する様々な展示や体験を通じて、市民一人ひとりが環境にやさしい暮らしについて考え、実践していく契機とすることを目的として、しもつけ環境市民会議との協働により、しもつけ環境フェアを開催する。
実施予定日	令和2年 2～3月頃
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	「人と自然が共生した持続可能な環境都市“しもつけ”を目指して」をテーマとして、しもつけ環境市民会議と下野市との共催により、令和2年3月8日に環境フェア開催を予定し準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止とした。
実施日	未実施
取組に対する評価	市内に新しく建造されたごみ処理施設を会場とし、多数の環境関連団体、事業者に協力を呼びかけ、前回より規模を大きくしたイベント展開を予定していた。次回企画時は、感染症予防対策を課題とし、イベント開催を検討することを要する。

5-2-1、5-3-1 環境情報の発信・情報交流の充実

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
市民活動支援サイト「Youがおネット」環境・みどりカテゴリ登録団体数	取組のめやす	—	10団体 (R4)				
	登録数	5団体(H28)	9団体	10団体			
	達成状況	—	90.0%	達成			
重点的に進めていく協働の取組内容							
○市民等の環境保全活動情報の整備と発信							

No.28 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	環境基本計画に基づいた取組や環境状況をとりまとめ、「しもつけの環境」令和2年度版を作成し公表する。
実施予定日	年内公表予定
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	「しもつけの環境」により市の環境状況や環境保全の取組を公表した。
実施日	令和2年1月に市ホームページに掲載
取組に対する評価	「しもつけの環境」をホームページに掲載し、市民へ環境情報を提供することができた。

3-4 しもつけ環境市民会議

5-2-2 しもつけ環境市民会議との連携

重点的に進めていく協働の取組内容	
★「しもつけ環境市民会議」の活動への協力・支援	※★は市の重点的施策
★環境フォーラムの開催と環境交流の推進など	

No.29 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	しもつけ環境市民会議との協働による「しもつけ環境フェア」を開催する。 しもつけ環境市民会議運営委員会を開催し、環境フェアやその他イベントの企画や市民会議の活動について協議を実施する。
実施予定日	しもつけ環境市民会議運営委員会を2か月に1回程度開催予定
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	4月に下坪山のリサイクルセンターの稼働が開始されたため、8月にしもつけ環境市民会議による施設見学会を実施した。(24名参加) また、見学会終了後に、環境カウンセラーによる「家庭の省エネ大作戦」をテーマにセミナーを開催した。
実施日	令和2年8月27日
取組に対する評価	しもつけ環境市民会議と市との協働事業として、互いの持ち味を生かした活動を行うことができた。

3-5 「しもつけの環境」の発信

5-3-1 環境情報の整備と発信(調査等含む)・公開

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
「しもつけの環境」の発信	取組のめやす	—	年1回(R4)、広報やホームページ等での発信				
	実施状況	年1回(H28)	10月号広報掲載	市ホームページ掲載			
	達成状況	—	達成	達成			
重点的に進めていく協働の取組内容							
★「しもつけの環境」としての環境報告・環境情報の整備及び市のホームページでの発信 ※★は市の重点的施策 ○環境調査の実施・調査結果の整備 ○環境状況、計画の進みぐあいの整理(環境報告書の作成など) ○市民等の環境保全行動の情報整理 ○環境学習教材の整備・充実(再掲)							

No.30 (環境課)

令和元年度の実施計画内容 (具体的な取組)	「しもつけの環境」令和元年度版を作成し、ホームページ等で公表する。 必要に応じて県と連携を図り、大気、水質、騒音、振動、土壌などの調査を実施する。
実施予定日	「しもつけの環境」 年内に公表予定
令和元年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	「しもつけの環境」により市の環境状況や環境保全の取組を公表した。
実施日	令和2年1月に市ホームページに掲載
取組に対する評価	「しもつけの環境」をホームページに掲載し、市民へ環境情報を提供することができた。